

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 東濃実業高等学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和2年10月13日(火) 13:30~15:30
- 3 開催場所 東濃実業高等学校 あずさ館 大会議室
- 4 参加者 委 員 岡田 泰子 中部学院大学短期大学部幼児教育学科教授
奥村 悟 御嵩町議会議員
加藤 龍郎 伏見公民館長
細野 裕子 願興寺修復保存会員
仁木 佐和子 東濃実業高等学校 PTA 役員
西田 豊司 KYB(株)人事本部人材育成センター専任課長
長谷川 路治 JAめぐみの伏見支店長
堀田 照子 岐阜県みたけ華ずしの会
村田 直城 パティスリーランド
吉田 猛志 東濃実業高校同窓会長

学 校 側 片岡 潤子 校 長
村上 幸穂 事務長
相川 長徳 教 頭 (司会)
丸山 裕 教 頭
飯田 裕仁 教務主任
渡邊 勝広 生徒指導主事
鍵谷 ひとみ 進路指導主事
森 俊樹 商業科主任(書記)
山田 千里 生活産業科主任

5 会議の概要(協議事項)

◇本年度の学校運営について

- ① 教務部
- ② 生徒指導部
- ③ 進路指導部
- ④ 商業科
- ⑤ 生活産業科
- ⑥ 事務部

◎委員からの主な意見

- ・生徒のマナーが良い。
- ・卒業生を採用しているがきちんと文書が作成できる。今後も即戦力として活躍できる人材を育て、地域に送り出してほしい。
- ・子供たちが不安なく学校に通い、生き生きと過ごしていることに感謝している。
- ・どの生徒も目的と目標があり嬉しく思う。
- ・コロナ禍であるが、生徒の作品等を町の施設で発表や展示してほしい。
- ・一人一台の調理台、パソコンなど専門高校は環境が整っていると思った。社会に貢献できる人材として子供たちが育つことを願う。
- ・コロナ禍で心の病などを心配していたが、早期対応の状況を説明してもらい安心した。
- ・正面玄関に飾ってあるワンピースの作品に生徒の前向きなコメントが添えられているのが良い。
- ・御嵩町と連携している地域観光に関するスマホアプリ開発などに今後も協力していきたい。
- ・manifestoに「コロナ感染生徒及び職員ゼロ」とあるが、これは非常に難しい。家庭内感染などもあるので「校内でのクラスターゼロ」とした方が良いと感じた。
- ・昨年度は、演奏会やファッションショーで地域を盛り上げていただいた。今回の中止はやむを得ないが、今後も協力願いたい。
- ・地域の保育園、小中学校に通う子供たちを学校行事に招待して、本校の良さをアピールしていくことも大切である。
- ・町のグラウンド使用後の片づけや整備について、改善を求める。
- ・校舎内装が老朽化していると感じた。
- ・教育は未来への投資である。気持ちにゆとりがあれば、伸び伸びと生徒を育てることができる。

6 会議のまとめ

各分掌の取組内容等について多様な観点でご意見等をいただいた。委員の方々には、今後も校外活動を含め本校職員では気づけない部分についてのご指摘等をお願いした。